

令和 7 年度

(2025年度)

入学者選抜募集要項



沖縄県立那覇国際高等学校

〒900-0005 那覇市天久1丁目29番1号

電 話 098-860-5931

FAX 098-860-3810

ホームページ <http://www.nahakokusai-h.open.ed.jp>

令和7年度 沖縄県立那覇国際高等学校入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和7年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、下記の通り本校の入学者を募集する。

I 募集定員及び通学区域

課程	学科	学級数	定員	通学区域
全日制	普通科	8	320	西原町、浦添市、那覇市 ※
	国際科	1	40	県全域
	計	9	360	

※ただし普通科は、沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則別表第2の掲げる地域からも出願できる。
また、入学定員の10パーセント以内の範囲で通学区域外から入学できる。

別表第2

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

II 求める生徒像（アドミッションポリシー）

- 1 自立心を身につけ、基本的生活習慣の確立と凡事徹底（時間厳守、あいさつ、身なり、整理整頓等）が実践できる生徒
- 2 向学心・好奇心・探究心が旺盛で、主体的に課題を発見し、広い視野と論理的思考に基づき、周囲の人たちと協働しながら課題を解決することのできる生徒
- 3 人権意識や規範意識が高く、思いやりの心をもち、自他の人格を尊重することのできる生徒
- 4 高い志を持ち、何事にもあらゆる機会をとらえて、積極的かつ粘り強く挑戦することのできる生徒

III 特色選抜

1 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を募集年度の3月に卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの

ア 沖縄県内の中学校等に籍をおく者

イ 本校の「求める生徒像（アドミッションポリシー）」を理解し、本校の特色選抜出願要件を満たす者

2 出願要件

中学校3年間の全教科の評定平均値が4.0以上であること（帰国子女等についてはその限りではない）。
(小数第2位を四捨五入)

3 募集人員

- (1) 普通科：募集定員の20パーセント以内プラス特別枠5パーセント以内とする。
- (2) 国際科：募集定員の40パーセント以内プラス特別枠5パーセント以内とする。
※特別枠とは沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項2(4)ただし書きに基づくものである。

4 出願期間

令和7年2月3日（月）、4日（火）の午前9時～午後4時とする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

なお、Web 出願システムにおける志願情報の登録は、1月20日（月）から1月30日（木）正午までとする。

5 出願手続

- (1) 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。

また、志願者は、沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システム（以下、「Web 出願システム」という。）において、志願に必要な情報（以下、「志願情報」という。）を登録する。ただし、特色選抜のみの出願は認めない。

- (ア) 特色選抜入学志願書（特色第1号様式）

- (イ) 写真票（特色第3号様式）

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

- (ウ) 住民票謄本等（マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可）

ただし、沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、普通科に出願するもののみとする。また、住民票謄本等は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。

- (エ) 確約及び証明書（第5号様式）

ただし、次のa及びbの者のみとする。

a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者

b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者

- (オ) 入学考査料等減免申請書（第10号様式）

特色選抜に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に定める入学考査料等減免申請書を提出したときは、免除するものとする。

※ Web 出願システムに添付するもの

- a 活動実績等申請書（本校所定様式：別紙様式）

実績等の申請がない場合でも、必ず添付すること。

- b 実績を証明する資料（ただし、実績等の申請がない場合には添付不要）

- (2) 中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

- (ア) 特色選抜入学志願書（特色第1号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。）

- (イ) 特色選抜志願者名簿（特色第2号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。）ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。

- (ウ) 写真票（特色第3号様式）

- (エ) 調査書（第4号様式）

- (オ) 住民票謄本等（前記(1)の(ウ)で提出のあった者に限る。）

- (カ) 確約及び証明書（第5号様式）（前記(1)の(エ)で提出のあった者に限る。）

- (キ) 入学考査料等減免申請書（第10号様式）（前記(1)の(オ)で提出のあった者に限る。）

6 選抜の方法

学力検査の成績、調査書、活動実績等申請書及び面接の結果を基にして選抜を行う。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を成績として取扱う。

選抜項目における配点は次の通りとする。

- (ア) 普通科：学力検査375点、調査書135点、活動実績等申請書50点、面接10点

※学力検査の得点を1.5倍する。

- (イ) 国際科：学力検査400点、調査書135点、活動実績等申請書50点、面接10点

※学力検査の英語の得点を2.0倍、他教科の得点を1.5倍する。

7 帰国子女等の取扱いについて

帰国子女等については可能な限り配慮するが、帰国子女枠を設定しているものではない。

※帰国子女とは、「海外または日本国主権の及ばない地域において継続して1年以上教育を受けた者で、かつ、志願時点で帰国後2年以内の者」をいう。

8 面接の期日

令和7年2月21日（金）13時20分 本校体育館集合

名札様式

9 受検者への注意事項

- (1) 志願者全員に対して面接を実施する。
- (2) 受検者は、右様式の名札を左胸につけること。
- (3) 受検者は、「選択科目希望調査票」を提出すること。

約5cm	約8cm
	出身中学校名
	受 検 番 号
	氏 名

10 合格発表

令和7年3月18日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表するとともに、可否結果を出身中学校等の校長へ通知する。

※合格者は当日の正午までに本校にて配付資料を受け取ること（離島北部の合格者において来校できない者には郵送する）。

11 合格者オリエンテーション

令和7年3月28日（金）午前10時より本校体育館にて合格者オリエンテーションをおこなう。

※合格者および保護者（1名）は、必ず出席すること。合格者は中学校の制服で参加すること。
（過年度卒業者及び制服のない中学校出身者はそれに準ずる服装とする。）

12 不合格者の取り扱い

特色選抜で不合格となった者は、「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づき、一般選抜志願先高等学校において「一般選抜における入学者選抜」を行う。

IV 一般選抜

1 出願資格

- ア 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- イ 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

2 募集人員

各学科の募集人員は、募集定員から特色選抜合格者を除いた人員とする。

3 出願期間

令和7年2月3日（月）、4日（火）の午前9時～午後4時とする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

なお、Web出願システムにおける志願情報の登録は、1月20日（月）から1月30日（木）正午までとする。

4 出願手続

- (1) 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。また、志願者は、沖縄県立学校入学者選抜Web出願システムにおいて、志願情報を登録する。

(ア) 入学志願書（第1号様式）

(イ) 写真票（第3号様式）

出願の前日6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

- (ウ) 住民票謄本等（マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。また、特色選抜において本校に出願している場合には、コピーでも可。）
ただし、次のa及びbの者のみとする。また、住民票謄本等は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。
 - a 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、普通科に出願するもののみとする。（普通科を第二志望とする者も必要）
 - b 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県内に在住し、普通科に出願する者
- (エ) 確約及び証明書（第5号様式）
ただし、次のa及びbの者のみとする。
 - a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者
 - b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
- (オ) 入学考査料 2,200円
連携型中高一貫教育に係る入学者選抜に出願している者は、入学考査料等減免申請書（第10号様式）を提出した場合は免除する。
- (カ) 健康診断書（第12号様式）
ただし、過年度卒業者のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
- (キ) 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県外に居住している場合は次の手続きによる。
 - a 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第15号様式）を令和7年1月20日（月）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。
 - b 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記aの許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票（出願の日前3か月以内に発行されたもの）を提出しなければならない。
 - c 前記aの許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第4号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。
- (2) 中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。
 - (ア) 入学志願書（第1号様式）（Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。）
 - (イ) 入学志願者名簿（第2号様式）（Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。）ただし、Web出願システムで志願情報を登録した者については、Web出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。
 - (ウ) 写真票（第3号様式）
 - (エ) 調査書（第4号様式）
 - (オ) 住民票謄本等（前記(1)の(ウ)で提出のあった者に限る。）
 - (カ) 確約及び証明書（第5号様式）（前記(1)の(エ)で提出のあった者に限る。）
 - (キ) 入学考査料等減免申請書（第10号様式）（前記(1)の(オ)で提出のあった者に限る。）
 - (ク) 健康診断書（第12号様式）（前記(1)の(カ)で提出のあった者に限る。）

5 志願変更及び手続

- (1) 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に提出すること。出身中学校等の校長は、所定の期間内に提出すること。
- (2) 志願変更
 - (ア) 同一志願高等学校における学科の変更も志願変更手続に準じて行うものとする。ただし、第二志望の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。
 - (イ) 志願変更の可能な人員は、一般選抜志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。
 - (ウ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認めることとする。
 - (エ) 郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- (3) 志願変更申出期間
令和7年2月7日（金）及び2月10日（月）の2日間とし、受付時間はいずれも午前9時から午後4時までとする。

(4) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和7年2月17日(月)及び2月18日(火)の2日間とし、受付時間はいずれも午前9時から午後4時までとする。また、出身中学校等の校長は、入学志願書取り下げ及び再出願後、Web出願システムにおける志願情報の更新を行うものとする。

(5) 受付場所：本校大会議室(2階)

6 選抜の方法

- (1) 選抜は、調査書(第4号様式)及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書と学力検査等の成績の比重は4対6とする。
- (2) 国際科については、学力検査の英語の得点を1.5倍する。普通科については、傾斜配点を行わない。
- (3) 学力検査の問題に本校独自の問題は付加しない。

7 帰国子女等の取扱いについて

帰国子女等については可能な限り配慮するが、帰国子女枠を設定しているものではない。

※帰国子女とは、「海外または日本国主権の及ばない地域において継続して1年以上教育を受けた者で、かつ、志願時点で帰国後2年以内の者」をいう。

8 学力検査

(1) 学力検査の期日並びに時間割

時限 月日	第1時限 (10:00～10:50)	第2時限 (11:15～12:05)	昼 食 55分	第3時限 (13:15～14:05)
第1日目 3月4日(火)	国語	理科		英語
第2日目 3月5日(水)	社会	数学		面接 (13:10～)

(2) 検査の場所

(ア) 原則として本校とする。

(イ) 「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」で指定されている地域からの志願者は、沖縄県教育委員会の定める委託検査場・出張検査場で受検することができる。

(3) 集合時間

第1日目 令和7年3月4日(火) 午前9時(本校体育館集合)

第2日目 令和7年3月5日(水) 午前9時40分(各検査場で待機)

※委託検査場・出張検査場において受検する場合は、その検査場の集合時間・場所とする。

(4) 面接の免除

本校の特色選抜において面接をおこなった受検者は、一般選抜における面接を免除する。

9 受検者への注意事項

- (1) 検査場の下見は、3月3日(月)午後4時～午後5時の間において認める。

※受検場案内図は本校ホームページにも掲載します。

※3月3日(月)～3月5日(水)の期間中、学校敷地内への立入は受検生のみ認める。(保護者の学校敷地内への立入やその車両の乗り入れ等は全面禁止とする。)

- (2) 受検者は、右様式の名札を左胸につけること。

- (3) 受検者は、「選択科目希望調査票」を提出すること。ただし、特色選抜において提出している受検生はのぞく。

- (4) 所持品について

ア 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、プラスチック製の消しゴム、定規、コンパス(三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可。)

名札様式

約8cm

約5cm

出身中学校名
受検番号
氏名

イ 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）、眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

- (5) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- (6) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。
- (7) 早くできても、「終わり」の合図があるまでは離席しないこと。
- (8) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (9) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (10) 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。
- (11) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手する。
- (12) 両日とも弁当を持参すること。

10 合格発表

令和7年3月18日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表するとともに、合否結果を出身中学校等の校長へ通知する。

※合格者は当日の正午までに本校にて配付資料を受け取ること（離島北部の合格者において来校できない者には郵送する）。

11 合格者オリエンテーション

令和7年3月28日（金）午前10時より本校体育館にて合格者オリエンテーションをおこなう。

※合格者および保護者（1名）は、必ず出席すること。合格者は中学校の制服で参加すること。（過年度卒業者及び制服のない中学校出身者はそれに準ずる服装とする。）

V 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等（以下、「本検査」という。）の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

1 受付等の日程及び手続き

- (1) 受付時間は令和7年3月4日（火）午前9時から午後4時、及び令和7年3月5日（水）午前9時から正午までとする。
- (2) 追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、「追検査受検希望届」（追検第1号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、本校へ提出すること。

2 追検査の場所および期日

- (1) 追検査の場所は、本校とする。
- (2) 追検査の期日及び時間割は、「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づく。
- (3) 所持品および合格発表は、「IV 一般選抜」に同じ。

VI 第2次募集

合格者が募集定員に満たない学科において、下記の通り本校の入学者を募集する。

1 出願資格

沖縄県立高等学校入学者選抜のための学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者。

2 出願期間

令和7年3月19日（水）及び3月21日（金）の2日間とし、受付時間はいずれも、午前9時から午後4時までとする。郵送の場合もこの期限までの必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

3 受付場所 本校小会議室（1階）

4 出願手続

- (1) 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。この場合、入学考査料は減額する。
 - (ア) 第2次募集入学志願書（第8号様式）
 - (イ) 確約及び証明書（第5号様式）
ただし、次のa及びbの者のみとする。
 - a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者
 - b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者
 - (ウ) 入学考査料等減免申請書（第10号様式）
 - (エ) 入学考査料 1,100円
- (2) 中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。
 - (ア) 第2次募集入学志願書（第8号様式）
 - (イ) 第2次募集志願者名簿（第9号様式）
 - (ウ) 調査書（第4号様式）（一般選抜で提出したものと内容は同じもの）
 - (エ) 確約及び証明書（第5号様式）（前記(1)の(イ)で提出のあった者に限る。）
 - (オ) 入学考査料等減免申請書（第10号様式）（前記(1)の(ウ)で提出のあった者に限る。）

5 志願変更及び手続

- (1) 志願変更を希望する者は、第2次募集志願変更願（第11号様式）を出身中学校等の校長に提出すること。
- (2) 郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- (3) 入学志願書取り下げ及び再出願期間は、令和7年3月24日（月）とし、受付時間は午前9時から午後4時までとする。
- (4) 受付場所：本校大会議室（2階）

6 選抜の方法

- (1) 選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第4号様式）、面接等の成績を資料として行い、調査書と学力検査等の成績の比重は4対6とする。
- (2) 国際科については、学力検査の英語の得点を1.5倍する。普通科については、傾斜配点を行わない。
- (3) 志願者全員に対して面接を実施する。

7 面接日時及び場所

- (1) 期日 令和7年3月26日（水）午前10時
- (2) 場所 県立那覇国際高等学校セミナーハウス（黎明館）

8 合格発表

令和7年3月28日（金）午前9時に本校ホームページにおいて発表するとともに、合否結果を出身中学校等の校長へ通知する。

9 合格者オリエンテーション

令和7年3月28日（金）午前10時より本校体育館にて合格者オリエンテーションをおこなう。
※合格者および保護者（1名）は、必ず出席すること。合格者は中学校の制服で参加すること。
（過年度卒業者及び制服のない中学校出身者はそれに準ずる服装とする。）

那覇国際高校 活動実績等申請書

- ・特色選抜の出願者は、出願書類と合わせて本申請書を必ず記入して Web 出願システムに添付してください。
実績等の申請がない場合でも提出が必要です。

〈活動実績等を申請する場合〉

- ・【実績ランク表】を参考にして、実績の良いものから2件以内で記入してください。（複数の活動分野でもかまいません）
- ・実績を証明する資料（賞状、認定証等）を「Web 出願システム」に登録してください。登録がない場合には、申請が認められない場合があります。
- ・団体競技の場合には、登録メンバーと証明できるものをあわせて登録してください。

【実績ランク表】

活動分野	ランク A	ランク B	ランク C	ランク D
文化 スポーツ	県代表 全国・九州大会出場	県大会出場 地区代表相当	学校代表相当	ランク A～ Cのいずれ にも該当し ない
社会 ボランティア	表彰の規模が全国レベル	表彰の規模が県レベル	表彰の規模が学校レベル	
資格取得	英検 2 級以上 漢検 2 級以上 数検 2 級以上	英検準 2 級 漢検準 2 級 数検準 2 級	英検 3 級 漢検 3 級 数検 3 級	

※ 文化・スポーツ活動の大会、コンテスト等は全県的に組織された団体の主催するものとする。

※ 全国・九州大会出場については、県大会を経て出場したものとする。県大会出場も同様とする。

※ 団体競技においては登録メンバーであること。

※ その他の活動及び資格については、ランク表をもとにして判定会議で審議する。

〈活動実績等を申請する場合〉

① 申請者情報

活動実績等申請 (いずれかに○印をつけてください)		有 (申請をする)		無 (申請をしない)
出身中学校				
受検者氏名				

② 申請項目 ※活動実績等申請をしない場合には斜線を引く。

	大会・コンクール・表彰等の名称、 取得資格等の名称	成績、記録、スコア等
活動実績等申請①		
活動実績等申請②		

- ・実績を証明する資料（賞状、認定証等）を「Web 出願システム」に登録してください。登録がない場合には、申請が認められない場合があります。

- ・団体競技の場合には、登録メンバーと証明できるものをあわせて登録してください。

(記入見本)

【実績等を申請する場合】

① 申請者情報

活動実績等申請 (いずれかに○印をつけてください)	☒	有 (申請をする)	☐	無 (申請をしない)
出身中学校	沖縄国際中学校			
受検者氏名	那覇国 際代			

② 申請項目 ※活動実績等申請をしない場合には斜線を引く。

	大会・コンクール・表彰等の名称、 取得資格等の名称	成績、記録、スコア等
活動実績等申請①	実用英語技能検定	準 2 級
活動実績等申請②	第 60 回全沖縄中学校バレーボール選手権大会	ベ ス ト 4

【実績等を申請しない場合】

① 申請者情報

活動実績等申請 (いずれかに○印をつけてください)	☐	有 (申請をする)	☒	無 (申請をしない)
出身中学校	沖縄国際中学校			
受検者氏名	那覇国 際代			

② 申請項目 ※活動実績等申請をしない場合には斜線を引く。

	大会・コンクール・表彰等の名称、 取得資格等の名称	成績、記録、スコア等
活動実績等申請①		
活動実績等申請②		

那覇国際高校 【選択科目希望調査票】

この調査は、あなたが本校へ入学したときの「選択科目希望調査」です。本校では1学年において芸術科目【音楽・美術・書道】（普通科・国際科），理科科目【物理基礎・生物基礎】（普通科のみ）の中からそれぞれ1科目選択します。自分の進路や趣味・特技などを考慮して選択して下さい。この内容が可否に関係することはありません。

※提出日（面接実施日に回収します）

- (1) 特色選抜受検者 令和7年2月21日（金） ※面接日
 (2) 一般選抜受検者 令和7年3月5日（水） ※学力検査第2日目

※注意事項

第1希望科目について、その科目を選択する特別な理由（高校卒業後の進路など）があれば必ず理由を記入してください。各科目定員が決まっているため、第2希望以降になる場合があります。

受検番号	出身中	ふりがな	男・女
		氏名	

1. 【普通科・国際科共通】

芸術科目選択希望 ※希望する科目を○で囲んでください。（必ず第3希望まで記入すること）

第1希望	1. 音楽	2. 美術	3. 書道
第2希望	1. 音楽	2. 美術	3. 書道
第3希望	1. 音楽	2. 美術	3. 書道

第1希望科目を強く希望する理由があれば、理由を記載して下さい。

2. 【普通科のみ】

理科選択希望 ※希望する科目を○で囲んでください。（必ず第2希望まで記入すること）

第1希望	1. 物理基礎	2. 生物基礎
第2希望	1. 物理基礎	2. 生物基礎

第1希望科目を強く希望する理由があれば、理由を記載して下さい。

※理科選択科目の内容は、裏面を参照してください。

3. 【普通科・国際科共通】

兄弟姉妹調べ ※本校の受検生の中に兄弟姉妹がいる場合は、受検番号と氏名を記入して下さい。
 いない場合には空欄で提出して下さい。

受検番号	氏名
------	----

(参考資料)

(1) 理科選択科目（普通科）の内容

物理基礎：物体の運動とエネルギー，波・熱・電気など，物理分野の基礎的内容

生物基礎：生物の特徴，遺伝子とその働き，ヒトの体の調節，生物の多様性と生態系など，
生物分野の基礎的内容

(2) 理科選択（普通科）の際には、下表の2年生選択科目を見据えて選択してください。

1 年 生	2 年 生		
必修 化学基礎 選択 物理基礎 生物基礎 から1つ	文 系	物理基礎・生物基礎・地学基礎から 1科目選択。 (ただし1年で選択したものを除く)	物理基礎（演習）・化学基礎（演習）・ 生物基礎（演習）から1科目選択 (ただし1年で選択したものに限る)
	理 系	物理基礎・生物基礎から1科目選択。 (ただし1年で選択したものを除く)	物理・化学・生物から1科目選択 (ただし1年で基礎科目を選択したものに限る)